

カタロ通信

Vol.114

2007年8月号

<http://www.e-kitazawa.com/>

(株)北澤工務店

301-0855
龍ヶ崎市藤ヶ丘7-1-7
TEL : 0297-60-1333
FAX : 0297-60-1311
e-mail: info@e-kitazawa.com

カタロ

301-0855
龍ヶ崎市藤ヶ丘7-1-12
TEL : 0297-60-1666
閉館日 : 水曜日
e-mail: kataro@e-kitazawa.com

リブラ店

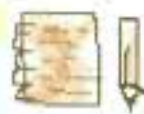
竜ヶ崎ショッピングセンター
リブラ1階
TEL・FAX : 0297-61-2888
e-mail: ribura@e-kitazawa.com

財団法人
性能保証住宅登録機構加盟
建設業許可茨城県知事
(般-17) 第22696号
宅地建物取引業者票
茨城県知事免許(3)
第5344号

**「第10回 夏・森で遊ぼう！」開催しました。
工作を持って、記念撮影です！**



7月22日(日)



北澤工務店 トピックス



- ・7/17(火) 社長が関西電力主催セミナーにパネラーとして出席！
- ・7/22(日) 第10回 夏・森で遊ぼう 開催！
- ・7/28(土)～8/5(日) 夏・森で遊ぼう 写真展開催！ リブラにて
- ・8/5(日) ナイスわくわくフェア・・・バスで行きます！
- ★リフォームキャンペーン・・・「水栓金具メンテナンス」です。
- ★「カタロ市の日」へ出展する方募集してます！
- ★8月13日～16日は夏休みとさせていただきます。(リブラ店は営業しております。)

第7回 カタロ市の日

～出会い 笑顔 つながり 市の日～

12月2日(日)

毎年恒例の「カタロ市の日」は、1日だけの開催となりました。
今年もたくさんの出会いを楽しんでいただければな～と思います。

ショップオーナーさん募集!
手づくり品を出していただける方

開催日時：12月2日(日) 10:00～16:00
開催場所：カタロ1・2階 駐車場
募集店舗：20店舗
参加費：2000円
応募締切：9月30日
申込先：カタロ
0297-60-1666

伝言板 下記の企画は、カタロレンタルリビングにて開催します。

夏休みアロマとドライフラワー体験

日焼け後のひんやりジェル
真夏のさわやかルームスプレー
ミニドライフラワーアレンジ

お子様OK!

日時：8月4日(土) 13:00～15:00
費用：2500円(ハーブティ・お菓子付き)

講師

阪倉萌美 (社)日本アロマ環境協会 アロマセラピスト
インストラクター・フラワー・コンシェルジュ
牧野真美 (社)日本アロマ環境協会主催イメージフレグランス
コンテスト入選など多方面で活躍中
鳥羽のぶじ ドライフラワー・ワイルドグラス主宰

次回9月8日(土)開催予定「秋を楽しむアロマ&ドライフラワー」

お問合せ・お申込：鳥羽 0297-64-1951
080-3026-5246
http://www.geocities.jp/flower_wildgrass/

Misa Quilt (ミサキルト)

ハワイアンキルト・パッチワーク講習会

私流キルトですが、
カタロの木のぬくもりの空間の中で
のんびり好きな作品を作ってみませんか?

日時：8月 3(金)
21日(火)
31日(金)
9:30～16:00
費用：1000円(1回) お茶付

お問合せ・お申込：荒井 0297-60-7207

Chubbies Angel (ちゅびーエンジェル)

カタロクラス クラス：定員：2～6名

アクセサリークラス

日時：8月6日(月) 10:00～12:30
内容：①純銀クロッシェ ②フェティーフ ③ピースステッチ
お好きなものをお選び下さい。
料金：1回1000円(別途材料費等 お問合せ下さい)

ポーセレンアートクラス

日時：8月20日(月) 10:00～12:30
内容：小皿など
料金：1回1000円(別途材料費等 お問合せ下さい)

※詳細につきましては、下記までご連絡をお願い致します。
※ご見学の場合もご連絡ください

お問合せ・お申込：太田 0297-65-1552
URL: <http://www2.odn.ne.jp/chubbies-angel/>

トールペイント

講習日時：8月11日(土)・25日(土)
10:00～15:30
講習費：1日 1000円

※1日単位のレッスンですので、都合の良い日をお選び下さい。
※詳細につきましては、下記までご連絡下さい。
※一日体験受付中!

・日本手芸普及協会によるカリキュラム
(ステップI、II、III)希望者のみ
・初心者の方からレッスン致します。

お問合せ・お申込：0297-64-4103
K2-W(ケイ、ツー、ワークス)加藤

カタロが生まれ変わります!!

皆様にご愛顧いただいていたまいりました、モデルハウス
カタロ隣の喫茶店『カラコール』さんが、龍ヶ崎市内
に移転いたしました。

現在店舗は改装中で、10月末には新しいコンセプト
で生まれ変わります。特に、カタロ通信読者の皆様や、
カタロご利用の皆様のた
めのくつろぎの空間とな
る予定です。どうぞご期
待ください。

改装に伴いカタロは9
月11日～10月31日
の間、閉館とさせていただきます。



募集!

北澤工務店で一緒に
仕事をしませんか?

設計・・・1名
現場監督・・・1名

男女問わず 見習い可
詳しくは電話にて。
ご連絡お願いします。
0297-60-1333 北澤
(大工さんも募集しています!)

リフォームをさせて頂きました！

龍ヶ崎市荒井様

荒井様のお住まいは、玄関を開けると正面が壁になっていること、廊下と和室が壁で仕切られ入口が戸襖になっていることで圧迫感があることを解消したいと思い、リフォームをスタートさせました。

玄関正面は階段下の収納をなくし、広げて床に白のタイルを貼りました。照明器具を選ぶために借りていた電気やさんのカタログの写真を見て「これ！」ってピンときたのが白のタイルだったので。和室と廊下の間の壁は最初は全部取るつもりはなかったのですが、大工さんが入って解体作業をしているときに思い立ち、4枚の猫間障子（下部がガラス）にしました。ちょうど和室からタイルを貼ったところに置いたグリーンを見ることができます。リビングドアは高さのある親子ドアにしました。

職人さんたちがとてもよく仕事してくれました。大工さんは細かい希望にも気持ちよく対応してくれました。建具やさんは作ってきた建具を一枚一枚丁寧にはめる部分に合うように調整をして入れてくれました。職人さんたちがその家にあったサイズのものを作り上げてくれるのを見て、大事に使いたいと思ったそうです。たいへん満足して頂いた仕上がりでした。



4枚の猫間障子にした和室。ガラス越しに階段下のグリーンを見ることができます。



階段下が大変身。白いタイル、照明がオブジェグリーンを引き立たせています。



左がリビングから見たドアです。高さがありますがガラス使いが明るい印象です。



右が玄関ホールから見たドアです。



階段下にあった収納をなくし、広々と使えます。



リビングの入口のドアです。上の写真のように高い親子ドアにしました。



和室の入口です。壁を取り除き4枚の障子にしました。

職人さんの横顔

伊藤組 伊藤さん



伊藤さん親子

24年間この仕事に携わってきた伊藤さん。お伺いした時は、昭和一ケタ生まれのお父様と弟さんと一緒に基礎の鉄筋工事の真っ最中でした。2～3日後にコンクリートを流します。

基礎工事はその後約1週間で終了。大工さんへと引き継ぎます。



鉄筋を結束しています。



基礎工事・・・鉄筋を縦横にめぐらせています。



手づくりのピンコロ。コンクリートのかぶり確保します。

鉄筋組立ての工事が終了です。この後コンクリートを流します。



鉄筋ベンダー・・・鉄筋を曲げる道具です。90度、U形など自由自在です。



鉄筋カッター・・・鉄筋を切ります。



ハッカー使って手動で鉄筋を結束しています。



鉄筋結束機・・・鉄筋を針金でつなぎます。

完成しました!

龍ヶ崎市 S様邸

S様にお話しをお伺いしました。

取手で開催しました「見学会」にお出で下さったことから縁が繋がり、カタログ通信をお届けするようになりました。その後「ほんとうにたのしい家づくり講座」「住まいること大見聞会」「バスで行くジャパン建材フェア」などにご参加頂き、社長の話を聴くうちに、家づくりにたいする姿勢に共感頂き、安心してまかせられるとのことで、建てさせていただくことになりました。

40数年前に建てられた家は土壁の木造住宅。木の香りの良さが忘れられずにいたので、自然素材にこだわった家には興味があったそうです。

土地は1年ほどかけて探しました。ご主人と二人ならば今の家で暮らしてもいいと思っていましたが、一人になったことで娘さん夫婦のそばで暮らそうと決めたのです。

間取りは、対面式のオープンなキッチン希望の他はご提案をそのまま受け取って頂きました。風の通りも良く、収納も充実、明るい室内・・・一人で豊かに暮らす家が完成しました。

「職人さんたちには、ほんとうによくやってもらいました・・・」とおっしゃってくださいました。

お近くにお住まいの娘さんご一家と、程よい距離感のある「家づくり」をされたS様です。



リビングと和室との間は3枚引き込み戸です。戸を開けることで広々と使うことができます。



白いキッチンは清潔感あふれています。



寝室にはつくり付けの本棚と広いクローゼットがついています。

対面式キッチンで、壁側には上下に大工さん手づくりの食器の収納、真ん中部分には炊飯器や電子レンジなどを置きます。カウンター下にも収納を設けました。



リビング床はヒノキ、壁はルナファーザー・・・陽が入り明るい室内になっています。隣の和室は6帖。段差をなくしました。仏間の板の間から寝室に入れます。

8月のキャンペーン

水栓金具のメンテナンス

期間：8/1~31

浴室シャワー金具、台所水栓、洗面化粧台、便器等の、水の出が悪かったり、水漏れが気になりますか？今回はシャワーの出かたや水栓金具の水漏れ、水圧減少をメンテナンス調査致します。ご連絡下さい。

調査費：無料

工事費：金具取替の場合
4000円～(1ヶ所)
※詳細金額は調査しお見積りとして提出させていただきます。

☆浴室シャワー金具	(定価 36800円)
27600円	(通常 31280円)
☆洗濯水栓	(定価 7100円)
5300円	(通常 6100円)
☆台所シングルレバー	(定価 26600円)
19950円	(通常 22600円)



浴室シャワー金具



洗濯水栓



台所シングルレバー

今月号のカタログ通信がお手元に届くころには、『第10回 森で遊ぼう』も無事終了していることだと思います。この文を書いている今日は7月5日木曜日。まだ参加予約人数も100人弱という状況です。さてさて、どんな『森で遊ぼう』になったのか、楽しみです。なんといっても、今年の森で遊ぼうのキャンプファイヤーは筋書きがないんです。どんな時間・空間になるのか、誰もわからない。その場にいた人だけが体験できたのですね。

《講師の依頼》

ある縁で、となり町の中学校で講演をすることになりました。中学2年生を対象に、仕事や人生について語るというもの。まだ私は40歳ですから、彼らのお父さんやお母さんと同じくらい。立派な話しなどできるわけもないのですが、自分が体験してきたことなら話することができます。そして最近？気づいたことなのですが、私は人の前で夢を語ったり、体験してきたことを語るのが好き！！なようなんです。意気揚々と出かけていきました。

《学校に到着》

駐車場から校舎までは、グラウンドを横断しなければなりません。見上げると、鉄筋コンクリート造の古びた白い校舎がありました。私はこの鉄筋コンクリート造の校舎が好きではない。耐震性・耐火性を考慮し、避難所としても使えるようにするために、こんな形になっている。

でも、私には、知・徳・体・情・感性を育む場所には到底思えない。ただ単に、合理的に、大量生産・大量消費の時代の象徴のごとく、鉄筋コンクリートの校舎は作られた。床は固く、壁は白い。天井は皆同じ高さ。声が冷たく反響し、結露がはなはだしい。『木造がいいのになあ〜』と思いつつ昇降口に入ると『講師・北澤修様』と大きな表示！やや緊張しながら校長室に案内されました。

《いよいよ始まる》

多目的室のような広めの教室で講演会が始まりました。すごい先生！！のような紹介をしていただき、いよいよ私の出番です。

だいたい、子供たちは講演なんて聞きたくないんです。押し付けがましい立派な話を聞くなんて、まっぴらなんです、たぶん。前に立ってもそんな雰囲気伝わってきます。『期待してないぞー』みたいな雰囲気。

私は、語る機会を頂けたことがうれしくてうれしくて、そんな子供たちの雰囲気などお構いなしに語り始めました。まずは自己紹介。そして質問『ああ。君たち俺の話聞いてくれているかなあ。さて質問。俺の身長は何センチって言ったっけ？』2、3人の生徒が手を上げる。一人を指すと『183センチ・・・』正解です。私は用意しておいたチュッパチャップスを彼に進呈。もう会場はひとつです。なにを質問してもものすごい反応。目がきらきらしてくるのがわかる。彼らも、私の話を楽しんで聞いてくれるのがよくわかる。

そうならばこっちのものです。写真を交えての私の旅行の話や、目標と目的の違い。一人ひとりが大切な大切な存在であること、一人ひとりの顔が違うように、指紋が違うように、声が違うように、君にしかできない仕事や人生が必ずある、そんなことを語りました。

《一番伝えたいこと》

時間も終わりに近づき、私からの切なる願いを話しました。『君ら、朝になってぼんやりと起きて、なんとなく歯を磨いてご飯食べて、なんとなく学校へ行ってぼんやり授業受けて、なんとなく部活やって家に帰り、ぼんやりテレビ見てご飯食べて、なんとなくゲームやったり風呂に入ったりして寝て、また朝になって同じ一日が始まる。そんな毎日送っていないか。』

『君たちにお願ひがある。それはさ、「まあまあな人生」なんて送ってほしくないということなんだ。これから社会人になって、まあまあな仕事して、結婚して家族ができて、なんとなく年を重ねて死んでいく。君がいたのか、いなかったのか、わからない。そんな人生を送ってほしくないんだ。』

『たった一回しか人生はないんだ。中学2年生も2度とない。だから、わくわくドキドキする様な毎日を送ってほしい。それが今なくても、求め続けてほしい。』

《校長室で》

最後に語った言葉は、まるで自分が自分に言い聞かせるような、熱いものを自分で感じるほど力が入ってしまいました。

講演後、校長先生とお話をする時間がありました。そこでの会話は、今現実問題として毎日生徒と対面しているがゆえの生の声でした。『今の生徒は、集中力がないんですよ・・・』『今の生徒は目的意識がないんですよ・・・』『今の生徒は昔では考えられないような問題が多くて・・・』『今の生徒は・・・』確かにそうなのでしょう。生徒の問題に終わらず、家庭の問題、社会の問題、学校側にも問題が山積しているのでしょうか。『ほんとうにそうですねえ。。。しかし、生徒こそが時代の申し子ですからね・・・』としかいえない私。

《帰り際に・・・》

このような機会を下さったことに感謝を述べ、校長室を後にしました。白い鉄筋コンクリートの校舎を背にグラウンドを歩いていた時のこと。「さようならあ」と小さな声。あれ、俺のことかな、と振り向くと、3階から手を振っている少年がいる。全身に電流が走る思いだった。『おお〜！！ありがとなあ〜！！がんばれよお〜！！』と大きく手を振る私。少し歩くと今度は隣のクラスから大きな声で『さようならあ〜！！』と！！もう私は無我夢中で手を振って『おお。。。おまえらあ〜！！ありがとなあ〜！！ がんばれよお〜！！ がんばれえ〜！！』

背を向けて歩き始めると、大勢の視線を背中に感じました。その背中に大きな大きなエネルギーを感じて胸が一杯になってしまいました。

《いのちからの声》

あの時の声は、なんか、ただの『さようなら』の言葉ではなかったような気がしてならないのです。鉄筋コンクリートに閉ざされた空間から、『おれ、、、がんばるよ！』『ありがとう！おさむちゃん！！』そんな言葉に聞こえるんです。『助けてくれえ〜。』とも聞こえる。車を乗り出してから、じわーっと胸に感じるものが私を支配しました。彼らのこのころの奥底のエネルギーは、今も昔もまったく変わっていない。彼らは時代の申し子だ。彼らが新しい時代をつくっていくんだ。人は、素晴らしい！！

暑さも本番！それも過ぎれば秋の風。時が経つのは、ほんとうに早いものですね。ではまた。



『いまの世の中、なにかおかしい、変だよ。』会話をしていると、必ず出てくるこんな言葉。例外なく誰もが言っていますよね。凄惨な事件を報道する新聞やニュースの話題にも、『またか』と感じている自分がいるんです。まるで他人事。

私なりに現代のイメージを言うならば、頭の上はグワーッ・ぶわーッ・グルグル・ガチャーという感じ。激しく動いている。でもこころの中は、満たされない感情や寂しさ、空しさで張り裂けそうな時がある。

それでも毎日忙しいから、そんなこころの叫びなど聞こえず、聞こうとせず、走馬灯のように過ぎていく。人生は厳しいんだ。そんなに世の中甘くない。もっと頑張らなければならない。そしていつの間にか常識やモラルや倫理・道徳にがんじがらめになっていく自分がいたりします。自殺者の激増やその低年齢化、離婚と幼児虐待の激増、国民総うつ病の時代・・・これらは何を意味しているのだろう。

これまでに家づくりという仕事、カタロという独特

な活動を通じて、いろいろな出会いや感動がありました。10年を経た今、そこに抑えきれないほどの異和感と欲求が沸々とあふれ出してきました。それは、『もっとひとは、自分らしく自由に生きられる』ということ。そして、『もっともっと人に寄り添える存在になりたい』ということが!!!

私は北澤工務店の代表取締役社長として、『ほんもの家づくり』を更に深く求め、実現していきます。もっともっといい家をつくり続けていきます。そして、カタロ活動を通じて、人と人のつながりをもっともっとつなげていきます。

でも、それだけではこの欲求は満たされない。北澤工務店の3番目の柱が欲しい。それはまだ、どんな展開になっていくのか未知数ですが、『家』という家族の器をつくる北澤工務店だからこそできる『人間へのアプローチ』を今月から少しずつ表現していきたいと思えます。ご意見ご感想などもぜひお寄せください。ではどうぞお楽しみに。



おさむ

存在

岡部明美

あなたが ^{いる}ただそばに「存在」だけで 心がやすらぐ人がいる
 あなたが ^{ある}ただあなたで「存在」というだけで誰かが癒されている
 あなたの ^{ありがた}「存在」そのものが、誰かに元気を与えている

自分の存在を証明するために 無理して頑張っている
 心と忘れてしまうことがある
 自分が ^{いる}「存在」というだけで 誰かの心をあたためていることや
 誰かの生きる支えになっているということ

「もどっておいで 私の元気！」 善文社 より

岡部明美さんは、シンクタンクに勤めるバリバリのキャリアウーマンでした。36歳のときに重い脳腫瘍を患い、生死の境をさまよいついに一生を得たことが「気づき」の始まりだったそうです。今は物を書いたり、人の心のサポートや自己成長、自己実現、スピリチュアルな自己探求のサポートなどの仕事をしています。その根底に流れている想いはひとつ・・・自分を愛し、人を愛し、自分のいのちを輝かせて生きたいと心から思っている方々のサポートをしたい、ということです。・・・私があけみさんと初めて会ったのは今年になっ

てからです。社長から本を借りて読んではいたのですが、やはり実際に会って語られる言葉を聴くと、ほんとうに感じたり気づいたりすることがたっぷりです。・・・私はちゃんと「私」を認めているのかな。自分がつくった「枠」に自分を閉じ込めて苦しい思いをしてるんじゃないかな。私は私らしくありたいな・・・と。

毎月この誌面で、あけみさんの本「もどっておいで私の元気！」から「文」を紹介していきたいと思えます。上條あけみさんのHPです (<http://anata-se.net/index.htm>)

こんにちは～
黒木直江です。
カタロ通信を
お届けして
います！



暑中御見舞い
申し上げます。
今月のほちゃほちゃキッチン
は「焼まぐろのほん酢マスター
ドかけ」をご紹介します。
いつものおさしみを、ちょっ
と違う味、サラダ感覚で頂き
ます。暑い夏もしっかり食べ
て元気に乗り切りましょう！
「ほちゃほちゃミセス」を読
んでくださる方、お送り致し
ますのでご連絡ください。

こんにちは～
堀越勝人です。
現場管理と
営業を
しています！



先日行った健
康診断で、最
後にした採血の後、いすから
立ち上がるとめまいがして歩
けなくなり、少しベッドで横
になりました。初めての事で
びっくり。看護婦さんからは
お腹が減っているせいから
ねと・・・まっ、あれから特
に変わった事もないので本当
にお腹が減っていただけかも
しれませんが、体の事を少し
考えさせられた一日でした。

こんにちは～
藤ヶ崎紫乃です。
リブラ店に
います！



今月に入り同じ手の指を2
回、ケガをして何をしても、
そこをかばってしまい
不自由な痛い思いをしました。
「注意一秒ケガ一生」で
すよね・・・私は注意力が足
らないんだな・・・と思
いました。大ケガしないよう
気をつけます。

こんにちは～
長澤洋幸です。
現場管理と
営業を
しています！



先月のつづきです。
重厚にできあがったその犬小
屋は最後に塗装をもらい
無事完成。仕事の合間をみて
大工さん、板金屋さん、塗装
屋さんが匠の技をみせてくれ
ました。できあがりにお客様
は大満足！嬉しい一日となり
ました。

こんにちは～
上條美咲です。
カタロ通信・
HPを担当
しています！



我が家の庭
は雑草が元気に育ち日に日に
成長しています。草取りの時
間がなかなかとれないので、
毎日20分早起きをして、犬
の散歩から帰ってきたらその
まま草取りタイムに・・・少
しずつでも庭がきれいになると
ホッとします。でも・・・一
巡すると最初に取ったところは
伸びていますよね・・・。